

不適合情報

2025年8月22日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 12件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	1号機	燃料プールろ過脱塩装置計装品点検において、現場盤にコントローラー故障警報の発生／復帰を確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2025/07/31	
2	1号機	海水熱交換器建屋非常用排風機(B)停止後に、逆流防止ダンパーの動作不良を確認した。当該ダンパーを修理。	2025/08/05	
3	1号機	原子炉補機冷却中間ループ系熱交換器(A)貝殻除去装置ブロー弁(A)の開動作において、トルクスイッチ作動警報の発生および中間開度での停止を確認した。弁体への貝殻等の嚙込みと推定。当該貝殻除去装置を点検・清掃。	2025/08/08	
4	2号機	原子炉区域給気温度設定値が、操作していないにも関わらず変動することを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2025/07/29	
5	4号機	非常用ディーゼル発電機(A)清水加熱器ポンプ点検において、ポンプケーシングとポンプ軸受外径との嵌め合い隙間値が、管理値を逸脱していることを確認した。当該ポンプケーシングを交換。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2025/07/03	
6	6号機	非常用ディーゼル発電機(A)清水加熱器ポンプ点検において、ポンプ軸受と軸受ケース内径の隙間値が、管理値を逸脱していることを確認した。当該軸受ケースを交換。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2025/07/10	
7	6号機	非常用ディーゼル発電機(C)清水加熱器ポンプ点検において、ポンプ軸受と軸受ケース内径の隙間値が、管理値を逸脱していることを確認した。当該軸受ケースを交換。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2025/07/10	
8	6号機	計装用圧縮空気系除湿装置(A)に、電気ヒーター温度高警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2025/08/04	
9	7号機	タービン建屋1階(管理区域)建屋間(タービン建屋～廃棄物処理建屋)連絡水密扉のラチェットピンが折損し、全開／全閉操作できないことを確認した。ラチェットピンを交換し仮復旧済み。当該扉のハンドル部を修理。	2025/08/04	
10	7号機	停止中の格納容器雰囲気モニタ系(B)に、除湿器温度高／低警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査。	2025/08/05	
11	その他	立入制限区域境界柵工事の電線管路工事において、構内接地幹線を切断したことを確認した。当該接地線を修理。	2025/08/06	
12	その他	屋外放射線監視システムの伝送回線異常警報の発生を確認した。調査の結果、海水モニタ南局舎端末箱内での光ケーブル断線と判明。当該ケーブルを交換。なお、伝送回線は2回線あり1回線の断線のため、外部へのデータ伝送に影響なし。	2025/08/18	